



自然エネルギーの有効利用 雪冷房システム



山口斎場では敷地内駐車場の雪を地下貯雪槽に蓄え、夏の冷房熱源に利用しています。雪融水は熱交換器を介して循環させ、空調冷水を冷却する方式です。さらに冷房利用後の水は屋外に放流するだけでなく灌水槽に貯留し、屋上庭園や敷地内樹木の灌水源に活用しています。

システム概要

- ・集雪対象面積；約 10,000 m² (会葬者駐車場)
- ・年間積雪量；2月末にて 80 cm以上 (過去5年実績)
- ・除排雪作業；12月より随時集雪、1月より搬送堆積、3月上旬雪搬入、5月末まで貯蔵
- ・使用重機；マルチプラウローダ(集雪、搬入)、ダンプカー(搬送)、タイヤショベル(積込)
- ・貯雪量；5,000 立方メートル(比重 0.5 として 2,500 トン(氷換算))※ダンプ延べ 360 台
- ・冷房運用期間；6月上旬～9月下旬



駐車場の集雪、運搬状況



貯雪槽内の雪入れ作業状況

雪冷房システム概要図

